

平成 22 年 12 月 24 日

東京都知事
石原 慎太郎 様

特別区長会会長
多田 正見

平成 23 年度東京都予算に関する緊急要望について

貴職におかれましては、日頃から特別区政に多大なるご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本日発表された平成 23 年度東京都予算原案におきまして、特別区都市計画交付金が大幅な減額となっております。

当交付金は、本来基礎自治体の街づくりの財源である都市計画税が都税とされている中で、特別区が行う都市計画事業の財源として交付されているものであり、かねてより運用の改善と合わせて、交付金総額の増額を求めてまいりました。貴職のご理解をいただいて、徐々に充実が図られてきたものの、平成 22 年度予算では、都市計画税が増額となったにもかかわらず平成 21 年度予算と同規模に据え置かれたため、結果として、当交付金の都市計画税に対する比率が低下しております。

当交付金の規模が、特別区が行う都市計画事業の進展に見合った規模となっておらず、一層の充実こそ求められている中で、減額は誠に遺憾であります。

特別区における都市計画交付金の意義や従前の都区協議の経緯を勘案し、交付金総額及び交付制度のより一層の充実が図られるよう、要望いたします。